

TOPICS
2

令和9年度保育所などの入園児募集

お問い合わせ
保育・幼稚園課 ☎22-7458

保育所や幼稚園・認定こども園などの来年4月からの入所受付が10月から始まります。

保育所・認定こども園（2・3号認定）・地域型保育事業所

申込期間 10月1日(木)～30日(金)

申込場所 各地区保健福祉センターが指定する会場
またはオンラインによる申込

注意事項

- ・第1希望の保育所等によって日時や会場が異なりますので、市ホームページなどでご確認ください。
- ・申込前に入所を希望する児童と一緒に保育所などを見学してください。
- ・鹿島保育所・窪田保育所・久之浜保育所では、4～5歳児クラスのみ新規受付を行います。
- ・転園希望児童や本年度中の待機児童も申し込みが必要です。
- ・保育を必要とする理由や施設の希望順位に応じて調整を行います。
- ・特別な支援が必要な児童の入所を希望される場合は、お早めに
各地区保健福祉センターにご相談ください。

詳細はこちら▶



公立幼稚園

申込期間 10月1日(木)～9日(金)

申込場所 各幼稚園

注意事項

- ・私立の幼稚園・認定こども園（1号認定）の申し込みは、園により異なりますので、ご希望の園に直接ご確認ください。
- ・特別な支援が必要な児童の入園を希望される場合は、お早めに
各園にご相談ください。

詳細はこちら▶

TOPICS
3不要品を賢くリユース
「ジモティースポット」オープンお問い合わせ
資源循環推進課 ☎22-7559

まだ使える不要品を地域内で再利用（リユース）し、環境に優しいまちを目指すため、いわき市民を対象としたリユース拠点「ジモティースポットいわき店」をオープンします。

9月10日(木) オープン //

店舗情報

営業時間 11時～19時（定休日：毎週水曜日）
住 所 内郷高坂町大町70-1
電話番号 070-1639-8503

不要品を処分したい方

- 5分で完了！予約不要で店舗に持ち込むだけ
- 何点でも持ち込みOK。全て無料で引き取ります
- 持ち込み前に清掃をお願いします
- 持ち込み不可の商品は二次元コードからチェック

商品をお探しの方

- 再利用（リユース）品の販売・無料での譲渡を行っています
- 家電、レジャー・スポーツ用品、子ども用品など、安く多様な物を実物確認しながら入手できます

TOPICS
1

第58回 いわき市民文化祭

お問い合わせ
市文化センター ☎22-5431

市内公民館やアリオスなどで、文化団体が制作した作品や舞踊等の練習の成果を披露する文化祭を今年も開催します。いわきの文化に触れられる機会です。約2カ月間にわたり開催しますので、ぜひお出かけください。

開幕式 10月4日(日) 10:10～10:30 アリオス（アルパイン大ホール）

と き		内 容	と ころ
9/26(土) 27(日)	9:00～16:00 (27日は～15:00)	内郷地区展示	内郷公民館
10/4(日)	10:00～17:00 (受付は～15:00)	市民茶会	市文化センター
	10:30～16:00	舞踊発表会	アリオス (アルパイン大ホール)
10/11(日)	10:15～15:30	三味線、舞踊、 歌謡曲合同発表大会	アリオス (セキショウ中劇場)
10/18(日)	9:00～15:00	常磐地区芸能・展示	常磐公民館
	9:00～15:30	内郷地区芸能	内郷コミュニティセンター
10/24(土)	13:30～15:30	女声合唱	アリオス (アルパイン大ホール)
10/24(土) 25(日)	9:00～16:00	小名浜地区展示	小名浜公民館
10/25(日)	10:00～15:00	小名浜地区芸能	小名浜市民会館
	12:30～16:00	三曲連盟演奏会	市文化センター
10/31(土) 11/1(日)	9:30～16:00 (1日は～15:00)	勿来地区展示	植田公民館
10/31(土) ～11/2(月)	9:00～16:00 (2日は～15:00)	木彫作品展示	市文化センター
11/1(日)	9:00～15:00	俳句大会	市文化センター
11/3(火祝)	9:00～15:00	四倉地区芸能・展示	四倉公民館
	9:30～15:00	久之浜・大久地区芸能・展示	久之浜・大久ふれあい館
	10:00～15:00	好間地区芸能・展示	好間公民館
11/7(土) 8(日)	9:00～15:00 (8日は～14:00)	遠野地区展示	上遠野公民館
	13:30～16:00、 18:30～21:00 (8日は13:30～16:00)	演劇発表会	アリオス (GSユアさいわき小劇場)
11/8(日)	9:40～15:00	勿来地区芸能	勿来市民会館
	10:00～14:00	遠野地区芸能	上遠野公民館
11/15(日)	13:30～16:00	大正琴演奏会	アリオス (GSユアさいわき小劇場)
11/21(土) 22(日)	10:00～16:00 (22日は～16:30)	平地区芸能・展示	アリオス (カンティエネ、セキショウ中劇場)
11/23(月祝)	13:00～16:30	アンサンブルコンサート	アリオス (JA福島さくら音楽小ホール)
11/29(日)	12:00～16:00	民謡発表会	アリオス (GSユアさいわき小劇場)



▲市民茶会



▲舞踊発表会



▲三味線、舞踊、歌謡曲合同発表大会



▲女声合唱



▲小名浜地区芸能



▲民謡発表会

TOPICS
5

地球最強・最悪の植物

特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」に注意

お問い合わせ
環境企画課 ☎22-7441

水辺と農地を脅かす地球上最悪の侵略的植物「ナガエツルノゲイトウ」が市内でも確認されています。見つけても自分で処理せず、市（22-7441）または県いわき農林事務所（24-6161）までお電話ください。

特徴



見 目

- ▷ 4～10月、シロツメクサに似た約1.5cmの白い花を咲かせる
- ▷ 葉は細長く、2枚が向かい合って生える
- ▷ 茎は空洞で水に浮きやすい

生 地

- ▷ 主に水辺（河川、水路、ため池、水田、畦）
- ▷ 乾燥にも強いので、畑などにも生息できる

危険性について

01 繁殖力が強い

- ▷ 茎や数mmの根からも再生するため、中途半端な処理だと、破片が散らばり増殖する危険性が高まる
- ▷ 乾燥や塩分にも強くどこでも繁殖でき、大群落になると駆除は極めて難しい



▲防除活動後にも萌芽（鮫川河口）

02 洪水を引き起こす

- ▷ 水面を覆いつくすように大繁殖するため、川や水路の流れをせき止める
- ▷ 大雨の際に川から水があふれ、水害を引き起こす原因となる
- ▷ 大雨でポンプ場や水門に漂着し、排水ができなくなる



▲川面を覆う様子（鮫川）

03 農業への打撃

- ▷ 水田や畑に広がることで、作物の成長を妨げ、収穫量が減ってしまう
- ▷ 稲に茎が絡まってしまうため、機械が使いにくくなる
- ▷ しろかきや収穫作業によって水田内に拡散する恐れがある



▲水田の畦に繁茂（川部地区）

「これかも？」という
植物を発見したら

写真を撮影し、特定外来生物の通報フォームで
お知らせください。



ナガエツルノゲイトウは特定外来生物に指定されているため、生きている状態での保管や運搬（持ち帰り）は法律で禁止されています。

駆除する場合は、必ず行政や専門家の指示のもとで行い、以下の点にご注意ください。

- ▷ 根ごと丁寧に掘り起こす
- ▷ その場で完全に天日干しして枯らすか、袋に密閉して「燃やすごみ」の日に出す

TOPICS
4

市制施行60周年記念事業

第18回 いわきサンシャインマラソン

お問い合わせ
交流推進課 ☎22-7607

参加ランナーおよび大会運営にご協力いただけるボランティアスタッフなどを募集します。

2027.2.28 日

雨天決行

AM8:30ショート種目START
AM9:00フルマラソンSTART

申込期間

9月11日(金)正午～10月15日(木)

申込方法

ランネットからのみ



ランナー募集

種 目	部 門	定 員	参加料
フル (42.195km)	2026年度陸連登録の部 男女	5,000人	9,000円
	一般の部 男女		
10km	一般の部 男女	1,100人	4,500円
	高校の部 男子		2,000円
5km	一般の部 女子	500人	4,500円
	高校の部 女子		2,000円
	中学の部 男女		1,500円
2km	小学の部 男女（3年生以上）	400人	1,500円
2km 親子	小学3・4年と親	400人 (200組)	4,000円
	小学1・2年と親	600人 (300組)	



ボランティア&応援サポーター募集

ボランティア

- ▶内 容 会場係、コース係、案内係など多様な役割で大会をサポート
- ▶対 象 事前説明会に参加できる方。15歳未満は同伴者との参加が必要
※高校生は保護者の承諾が必要
- ▶支給品 スタッフジャンパー、記念品、クオカード500円分



▲申込専用フォーム

応援サポーター

- ▶内 容 楽器演奏や大漁旗による応援など、沿道でランナーを応援
- ▶対 象 大会当日にサンシャインマラソンを応援していただける団体や個人で、
事前説明会に参加できる方
※高校生以下のみの団体は引率者が必要



▲申込専用フォーム

申込方法

- ▶申込専用フォーム 右上の各二次元コードから
- ▶申込用紙 各支所・市民サービスセンター、公民館、大会ホームページなどから入手できます。
必要事項を記入し、〒970-8686 いわきサンシャインマラソン実行委員会事務局
(交流推進課内)へ郵送。FAX (22-1243)、✉(info@iwaki-marathon.jp) も可。

申込期限

10月31日(土)消印有効



市立美術館 企画展「松本陽子 宵の明星を見た日」

美術館学芸課 ☎25-1111

画家・松本陽子（1936-）の初めての美術館における大規模個展。1950年代の初期の作品から、2026年に描かれた最新作まで、約40点の作品を展示し、65年に及ぶ画業を紹介し
ます。

場所 市立美術館 2階企画展示室

料金 一般＝1,000円、高校・高専・大学生＝500円、小・中学生＝300円
（20人以上の団体は2割引）

◀ 松本陽子◀自然の中の形象Ⅸ>1990年 アクリル・カンヴァス いわき市立美術館蔵



市立美術館 小企画展 「ニューアートシーン・イン・いわき 渡邊洵 鱗次輪行」

美術館学芸課 ☎25-1111

本市出身の渡邊洵は、映像作品を中心として、パフォーマンスやドローイングなどさまざまな技法を横断的に用いて表現活動を行う作家です。本展では、いわきを題材とした映像作品などを展示します。

場所 市立美術館 1階ロビー ※1階ロビーは無料で観覧いただけます

◀ 渡邊洵◀鱗次輪行>2026年 映像

美術館情報

住所 平堂根町4-4
開催期間 9/12(土)～11/1(日) 休館日＝月曜日（9/21、10/12除く）、9/24(木)、10/13(火)
開催時間 9：30～17：00（最終入場 16：30）
その他 明治安田J2リーグ・いわきFCのホーム試合観戦者の特別割引があります。



市場のプロが教える！ 親子おさかな料理教室の参加者を募集

水産振興課 ☎22-7487

今回の献立は「サンマのポーポー焼き」です。サンマのポーポー焼きは、地域で世代を越えて受け継がれ、愛されてきた食文化として文化庁から「100年フード」として認定されています。

旬のサンマのさばき方やおいしい食べ方など、魚を知り尽くした市場のプロが分かりやすく教えます。親子で旬の魚の調理方法を学んでみませんか？

日時 10/24(土) 11：00～14：00
場所 卸売市場 中央棟2階研修室（鹿島町鹿島1）
対象 小学生とその保護者
定員 12組24人（応募多数時抽選）
講師 いわき魚塾
持参物 エプロン、三角巾、ハンカチ、筆記用具
お子様のみ上履き
申込方法 申込フォームで
申込期間 9/14(月)～10/9(金)



いわき魚塾とは？

いわき魚塾は市内の水産業関係者が結成した団体で、主に魚食普及を目的に活動しています。魚を料理し食べる機会が減少傾向にあり、魚離れが深刻さを増す中で、魚という食材の素晴らしさ、美味しさ、手軽さを伝えていく「さかなの伝道師」です。

📷 約束の成人式/市長とみらいトーク

📅 8/14(金)

📍 いわき芸術文化交流館
アリオス



▲「約束の成人式」の代表者挨拶



▲「市長とみらいトーク」に参加した皆さんと市長

＼ 25歳。念願の「成人式」を開催 ／

新型コロナウイルス感染拡大により中止となった令和3年成人式。5年の歳月を経て「約束の成人式」という形で開催され、当時ハタチを迎えた皆さんが市内外から約500人参加し、友人との再会を喜び合いました。式典後には大抽選会などが行われ、当選番号が発表されるたびに歓声が上がりました。

また、参加者4名と市長による「市長とみらいトーク」を実施。市内・市外それぞれの場所で働く視点から意見が交わされ「いわきを離れても継続的につながっていく仕組みが必要」など、市制施行100周年を見据えたまちづくりの礎となるような意見が述べられました。



▲「約束の成人式」大抽選会の様子

写真が語る「いわき」の歴史

「勝手橋」の“正体”

いわき地域学会 小宅幸一

令和5（2023）年にいわきを襲った大雨は、特に内郷地区を流れる新川・宮川流域に甚大な被害をもたらしました。

このときに問題となったのは、橋脚などに絡みついたガレキが川をせき止め、上流からの流水をあふれさせて被害を拡大させたことでした。宮川の被害流域には25の橋が架かっており、このうち10橋が「勝手橋」と呼ばれる橋でした。

「勝手」という言葉の印象から、住民や会社などが勝手に架けたようにも思えますが、法律上そのようなことはできません。大まかに言うと、この場合は「市道に架けられた（市が管理する）橋ではない」という意味です。

宮川流域には、かつて常磐炭礦(株)の炭鉱住宅や生産施設が川を挟んで所在していたため、通勤の利便性を高めるために橋の多くは炭鉱会社などによって架けられたものと考えられます。当時、内郷市としては「設置者が橋を整備して市に寄付すれば、市道に編入する」というスタンスでした。しかし、あまり重要ではない橋はそのままにされているうちに炭鉱閉山や設置者不在となり、取り残されてしまったのです。

写真1に見える2本の橋脚はいずれも、かつて石炭（右）や資材（左）を運ぶ鉄道のもの（橋梁）でした。このうち左側の橋脚は、市が水道施設の支えとして利

用するために市管理に編入されたため、今も姿を留めています。



■写真1 宮川に架かる専用鉄道内郷線（右・軌間1067mm）と電車軌道（左・軌間762mm）の橋脚跡
〔令和6（2024）年10月 小宅幸一撮影〕



■写真2 撤去された専用鉄道内郷線の橋脚跡
〔令和7（2025）年11月 小宅幸一撮影〕